

「ISO/TR 21808:2021」

(消防隊員用個人防護装備の選択、使用、手入れ及び保守に関するガイダンス)

◎ SUCAMとは

SUCAMは Selection (選択)、Use (使用)、Care (手入れ) And Maintenance (保守) の略称であり、消防隊員が災害現場で着用する個人防護装備の性能維持を図り、消防隊員の安全を守るための総合的指標として出版。

この目的は、使用する環境や活動内容に適した性能の装備品を調達、使用することに加え、装備の防護性能等を維持管理し、消防隊員の安全を確保すること。

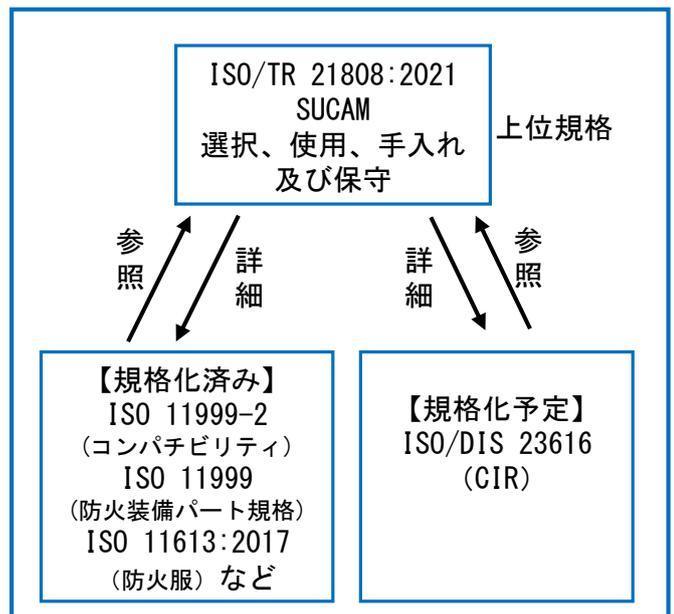
各々の役割

Selection (選択)	Use (使用)	Care (手入れ) Maintenance (保守)
「①活動内容②災害現場で想定される危険要因③防護に必要な性能④装備の使用頻度⑤活動内容に応じた機能性」などを考慮した、リスクアセスメントを踏まえた適切な装備を調達すること。	使用状況に適した装備を選択し、着用すること。着用する装備によっては、コンパチビリティ（適合性）を考慮し、隊員の安全確保を念頭におくこと。	装備の防護性能等を維持管理のための補修や点検に加え、災害現場において装備へ付着する可能性がある有害性物質等を洗濯等により除去し、装備を着用する隊員の健康被害を防ぐこと。

※ 各性能要求等の詳細な規定は、以下の関連する規格等で定めていることから、ISO/TR 21808:2021において記載はしていない。このガイダンスでは、隊員の安全確保の指標を各項目に渡って記載しており、詳細な性能要求は関連する規格を参照

☆関連する規格

- ・ ISO 11999シリーズ
建物内部における消火活動を考慮した、防護レベルが高い性能を装備毎にパート規格で規定。
- ・ ISO/TS 11999-2 (コンパチビリティ)
異なるタイプの装備を着用した際に、装備間の干渉による防護性能の低下を防ぐ装備間の重なりなどの適合性。
- ・ ISO 23616 (CIR=Cleaning Inspection Repair) ※2021.10現在、DIS案件
装備の防護性能維持及び付着した有害性物質等を除去するための洗濯及び修復等



ISO/TR 21808:2021と関連する国際規格の相関図